

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	シチズンファインデバイス株式会社					
代表者名	氏名	篠原 浩	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-2					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	水晶振動子、強誘電液晶、光通信用部品、磁石部品、セラミック部品、薄膜サブマウント、燃焼圧センサーの製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	4,894	4,747	4,882	4,866	4,498
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	9,247	8,970	9,213	9,202	8,489
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	11		15	10	20
自動車の台数	台	8		8	8	8
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	70		70	65	63

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

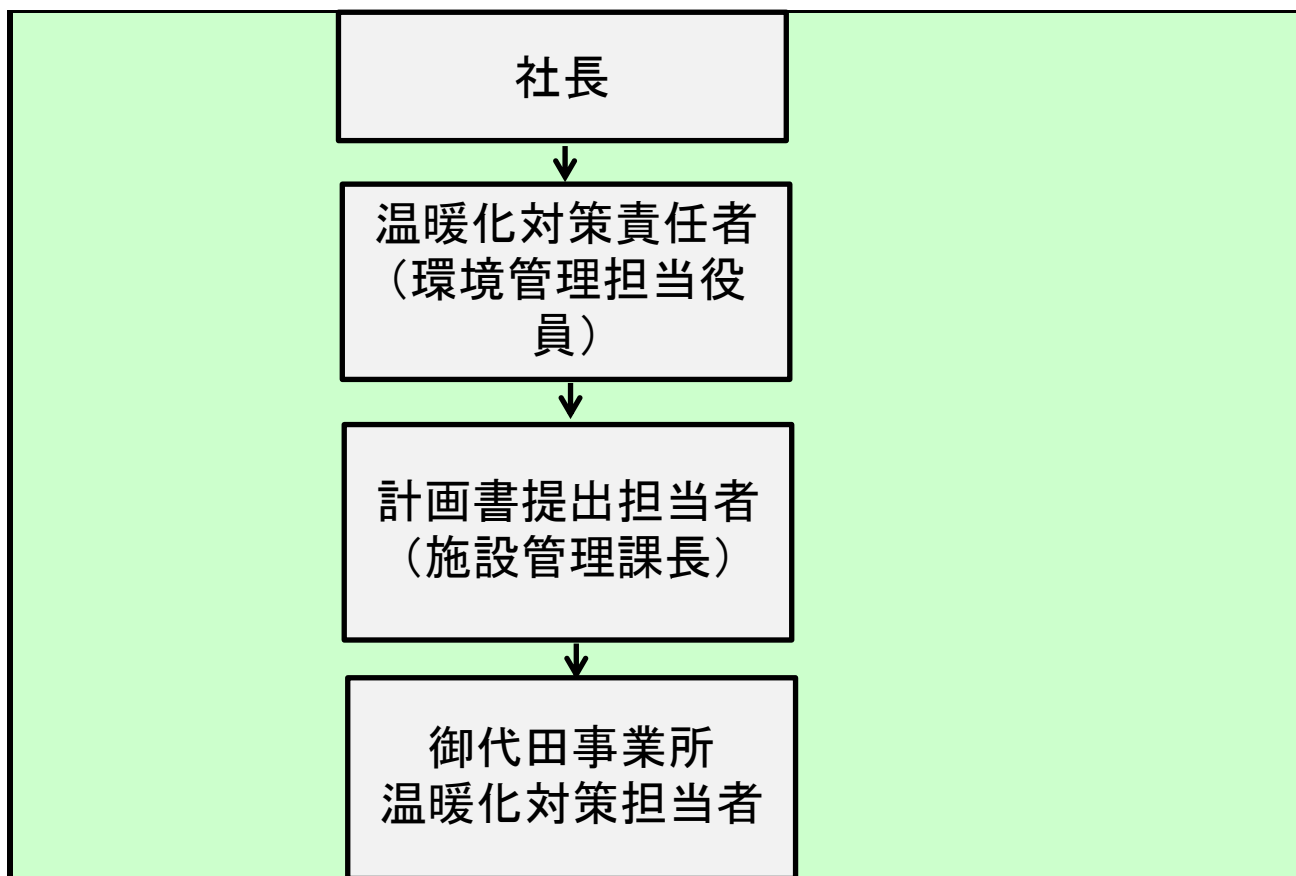
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	<a href="http://cfd.citizen.co.jp/">http://cfd.citizen.co.jp/</a>
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境行動指針  
低炭素社会形成への貢献  
工場、オフィスでの省エネルギー、省資源、資源循環、化学物質の適正管理を推進し、地球温暖化防止および循環型社会の実現に貢献します。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会 1回/月

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	9,247	t-CO <sub>2</sub>	使用床面積	119.39	単位	千m <sup>2</sup>
2019年度	調整後排出量	9,247	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	77.45	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	8,970	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	75.13	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	省エネ法に基づき基準年度に対して原単位で1%以上削減する。						
第一年度	排出量	9,213	t-CO <sub>2</sub>	使用床面積	120.38	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	0.36	%	原単位	76.53	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2020年度	調整後排出量	9,213	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	1.18	%	
	削減率	0.36	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御代田事業所については建物集約を実施して移管途中の為、旧建物、新建物が同時に稼働したため排出量が増加した。</li> <li>・北御牧事業所についてはコロナ影響の為、生産用電力が減少した。</li> <li>・トータルでは基準年度に比較しCO<sub>2</sub>の排出量は減少した。</li> </ul> 基準年度分母の値を変更しました。(51.01⇒119.39)						
第二年度	排出量	9,202	t-CO <sub>2</sub>	使用床面積	125.69	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	0.48	%	原単位	73.21	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	9,202	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	5.47	%	
	削減率	0.48	%				
排出量等の増減理由	空調制御の見直し(湿度制御)						
第三年度	排出量	8,489	t-CO <sub>2</sub>	使用床面積	129.05	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	8.19	t-CO <sub>2</sub>	原単位	65.78	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	8,489	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	15.06	%	
	削減率	8.19	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調制御の見直し(湿度制御) 夏期除湿制御見直し</li> <li>・高効率チラーユニット導入</li> <li>・空調機休日インバータ制御による動力削減</li> </ul>						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	11	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	15	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率	-36.37	%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	10	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率	12.72	%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	20	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率	-82.73	%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	70	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	70	t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率	0.00	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	65	t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率	7.14	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	63	t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率	10.00	%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	360703	コンプレッサーの運転管理	2020～ 2022	60	2020～ 2022	55
2	エネ起	330207	換気設備の運転管理	2020～ 2022	10		
3	エネ起	330251	熱搬送ポンプ等における最適流量調整のための装置等の導入	2020～ 2022	20		
4	エネ起	330252	空気調和設備における最適風量調整のための装置等の導入	2020～ 2022	50	2021～ 2022	20
5	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2022	10	2020～ 2022	25
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	7,034	1	7,223	1	7,071	1	6,607
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1未満	1	2,213	1	1,990	1	2,131	1	1,882
合計	2	9,247	2	9,213	2	9,202	2	8,489

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0.0	0
CH <sub>4</sub>	5.8	3.0	5.6	5
N <sub>2</sub> O	2.0	5.1	1.7	13
HFC	1.7	5.0	0.8	0
PFC	0	0	0.0	0
SF <sub>6</sub>	1.4	1.4	1.4	1
NF <sub>3</sub>	0	0	0.0	0
合計	11	15	10	20

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	1	1	2
合計	1	1	1	2
自動車総数	8	8	8	8
次世代車導入割合	12.5	12.5	12.5	25

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特に無し
自転車の利用促進	特に無し
来客者の交通対策	特に無し
物流の合理化	特に無し

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		1999年
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄